

『黄金の國、いわて。』Presents ともだちマッチ ヤマハ発動機ジュビロ戦 試合結果

1. 日時 9月15日(日) 11:00 キックオフ

2. 場所 釜石市球技場

3. 試合結果

釜石シーウェイブス		-	ヤマハ発動機ジュビロ	
17		-	61	
前半	後半		前半	後半
1	2	T	5	4
1	0	G	4	4
0	0	PT	0	0
0	0	PG	0	0
0	0	DG	0	0
7	10	小計	33	28

FW: 1. マフィ 2. 伊藤(大) 3. 田嶋 4. フィッツジェラルド 5. 山田 6. 上田 7. コテカ 8. 中野
BK: 9. 二宮 10. 中村 11. 関東 12. 村田 13. 船木 14. 星野 15. 小野
Re: 16. 牛窪 17. 延田 18. ホラニ 19. 高橋(聡) 20. 畠山 21. 木村 22. 佐々木(拓) 23. 高田
24. 王野 25. 南 26. 村山 27. 前川 28. 村井 29. 伊藤(優) 30. 畠中 31. 加賀 32. 下山

4. 試合内容

2019年9月15日(日)、『黄金の國、いわて。』Presents ともだちマッチが釜石市球技場で行われました。お互いがラグビーワールドカップ2019日本大会の開催地であり、ヤマハ発動機ジュビロ(以下ヤマハ)を招き、真夏日の暑さの中、釜石ボールで試合が開始しました。開始早々、ヤマハのエリア獲得のキックボールを釜石はカウンターアタック。速いテンポで外側のスペースにボールを運び、CTB村田がラインブレイク、最後はSH二宮が開始1分でトライを奪い、7-0と好スタートを切ります。その後、前半15分まで釜石は、ヤマハのアタックに粘りのディフェンスでミス誘い得点を許しません。流れの悪いヤマハは、スクラムで釜石側のペナルティーを誘い、PKで釜石陣に入り、前半20分にラインアウトからワイドにボールを振り、最後は釜石ディフェンスのミスマッチを狙い最初のトライを奪います。その後、スクラムで完全に試合を支配したヤマハは前半終了までに4つのトライを奪い、7-33で前半を終了します。釜石は大きくメンバーを入れ替え後半に入りますが、後半20分までにさらに4つのトライを奪われ、7-61となります。後半33分、ヤマハ側のペナルティーで徐々にチャンスを迎えた釜石は、ラインアウトモールから連続アタックを仕掛け、外側に空いたスペースにS0村井がノールックバックパス。パスを受け取った、CTB畠中がトライを奪い12-61。後半36分には、ターンオーバーからS0村井がゴールライン際にピンポイントのキックを落とし、それを50m以上走った、L0山田がボールを抑え17-61とします。ノーサイドまで果敢に釜石は攻めますが、得点できず最終スコアは17-61で試合終了となりました。

5. スコット・ピアース HC からのコメント



Our intention was to give every available player the opportunity to play against one of Japan's top rugby sides.

The first 20min we showed good composure with very little possession but a constructive defence that applied pressure while giving up few meters and led 7-0.

We came unstuck in the second 20 after a couple of changes and our set piece inability to gain any parity with the opposition.

We also lacked a little composure defensively and some individuals will require better conditioning over the next few months if they expect to be part of our starting lineup.

On a brighter note, we gave a number of young members an opportunity and their enthusiasm in the last 15 min gave us some positives moving forward.

This young group scored 10 unanswered points and showed a solid understanding defensively.

We started strong and finished strong, now we need to sort our set piece and I'm confident we have a competitive team for this years Challenge League.

We will be working hard over the next 8 weeks conditioning our members so as to be competitive for 80 minutes come season start.

今回の試合では、リスクはありましたが、試合に出場できる選手全員に出場の機会を与えることにしました。日本のトップチームに対して開始から 20 分間良いポゼッション、良いディフェンスでプレッシャーを与えトライを獲得することができました。しかし、残りの時間はセットプレーが安定せず、ディフェンスも崩れ始め、失点の原因となってしまいました。80 分間戦い続けられるようにコンディショニングを上げていきたいです。また、試合は敗れましたが、ポジティブなプレーも多く、若手選手にもチャンスを与え、後半残り 20 分から粘り強く試合を進め 10 得点獲得してくれました。セットピース、ディフェンスの理解、ポゼッションなどを修正し、トップチャレンジリーグには競争力のあるチームにしていくつもりです。

開幕まで残り 8 週間でチームのコンディショニング強化に取り組んでいきたいです。

6. 小野キャプテンからのコメント



毎試合たくさんの応援ありがとうございます。試合の入りでスコアまで持っていきことができ、理想的なスタートとなりましたが、失点を重ね大差の試合となってしまいました。カップ戦後、久しぶりの試合ということで難しい部分も多少なりともありましたが、セットピース、ディフェンスと多くの課題の残る内容だったと思います。シーズンの開幕に向けて課題を修正できるよう、日々のトレーニングに取り組んでいきたいと思っています。今後とも応援宜しくお願いします。

7. 中野キャプテンからのコメント



暑い中、沢山のご声援ありがとうございました。カップ戦後2ヶ月ぶりの試合となりましたが、今年も震災以降サポートをし続けて頂いているヤマハ発動機ジュビロさんと試合ができたことをとても嬉しく思います。ありがとうございました。試合開始直後にスコアでき、釜石としては良いスタートができました。しかし、スクラムでプレッシャーをかけられてしまい、釜石ペースでの試合運びが難しかったです。また、ディフェンスでのコミュニケーションエラーも多く、課題の残る試合となってしまいました。釜石ペースで試合が出来ている時間はスコアもできていたので、これからシーズンに向けてしっかりと課題に取り組みます。これからもご声援よろしく願い致します。

8. 畠山選手からのコメント



いつも沢山のご声援ありがとうございます。釜石としては試合の入りこそ良かったものの、スクラムやセットプレーで不利になり、得点のチャンスをもものに出来ませんでした。セットプレーをどの相手でも高い精度で出来るように練習で修正していきます。しかし、若手選手も多く出場し、良いプレーも多く見られたことは良かったと思います。シーズンで目標を達成出来るよう精進します。これからも沢山のご声援よろしく申し上げます。

9. 村井選手からのコメント



日頃より沢山のご声援ありがとうございます。試合の入りを大事に行こうと、望んだ結果ファーストトライを取ることができました。80分を通じてペナルティー、ミスを少なくする事でチャンスは多々あったと思います。反省点を11月のコカ・コーラ戦までに改善いたします。釜石鶴住居復興スタジアムで良い結果を見せられるように頑張ります。スタジアムでお待ちしております。

10. 今後の試合スケジュール

11月02日(土)調整中 釜石ラグビィグドリーム2019 vs 清水建設BS：釜石市球技場

以上